

バストス週報

第百二十号
 発行所
 森幸一
 代行者
 バストス自給
 C.P. 26
 誌代
 一ヶ月六分
 外部七分
 発行所
 バストス
 週報社
 Rua. Prado
 Vargas
 C. P. 112
 編輯人
 森幸一
 印刷人
 森幸一
 バストスの平和
 と連絡の爲に
 一家にせよ
 一部が

失地 回憶

せざる可からず

わがバストス移住地が名実共に充実に幾多の邦人植民地に競を重んじて居たのは開拓十年目頃から約十年間であつたと思はれる。その頃の貴重なる書類文献や戦争勃発と同時に押收の難を怖れて焼却又は散してしまひ今はたゞ記憶を辿つて呼び起すに過ぎない。

バストス移住地は面積一万二千畝と謂はれ地主一千家族、移住地の周辺に居住者契約者と数ふれば邦人のみで三千家族に近かつたのである。此の大移住地が最近の推定では市街地三百シチオ三百家族に激減し最盛期の三分の一にも足りなくなつて居る。此の止むを得ざる衰運に加へて市政当局者の失策（或は無氣力）敢て無能とは言はれない）としてバストス周辺の土地を他地方に暴奪された事件は愈々精神的な壊滅を吾人の物底に焼きつけたのである。思ひ起す五年前の此の土地暴奪事件は單なる行政上の所屬問題として注ぎ渡りにしてよいものであらうか。税金納付の役所が違ふ丈の事或は諸届書類の收受の場所が變つただけの事でなくしてバストスに住みバストスを愛する謂はば愛郷心を四分五裂にされた恐ろしい感じないであらうか。日本人會などといふまでもよい青年団が何だか教育問題が何だか力み返る人があれは温かい心を失つたジロシロの一種族として吾人は輕蔑するのみである。昔昔佛戦争でアルナス、ロレンスや交つたフランス人は失地回復の爲めに百數十年に亘つて獨乙と張り合つてその目的を達した二州の偉人はドイツ根と揚げる事を拒み頭とし

DENTISTA DR. T. OKUDA

MUDOU-SE A RUA ADEMAR BARROS No. 162

- * Instalação Moderna.
- * Serviço eficiente e garantido.

ドトール
 奥田 耕

奥田 歯科 醫院

アデマル街一六二
 ロタンン發着所前
 バルボ田さんの上隣りへ
 ムカンカーで居ります
 相かわりす
 います
 います

FAZEMOAS
 ASA ERNAMBUCANA
 FILIA EM TODO O BRASIL



日本語に 三寒四温といふのが御座います
 この頃の様に凍るような寒い日が
 つづくかと思ふとまたほくくと温くなる
 ……大陸的な氣候です
 お買物は、うすい物厚い物、カニ、本
 取揃えて皆様の、中いど待って居ります

Bastos
 カ
 ハ
 シ
 ヲ
 カ
 シ
 ヲ
 カ
 シ

て佛國詩を借りつけた。別に此の誌が
 今更言はんとす。問題と直接な関係が
 あるわけではないが、おこまらぬ。氣持をも
 かつけることの一例にはなると思ふのである。
 その頃ツパン、バラパン方面には、左右田、雷音
 といふ政治家が居て勢力の分布を計り戦国
 時代の城主を襲取りで小回バスターを一番めにせんと
 ありゆる策動をしてバスター人の政治的意圖
 につけ込み、赤兎の手をねがるように、易々と
 して、エルホス、ロートリンゲン式集會をやつたので
 ある。ヤルト、サウテ、裏ボリンゲン方面は、パ
 ン國ニフンとソ、カスカ、エヌペランサの各一
 部はツパン州に併合されてしまつた。かくして
 毎年その地元の人は税金を収める爲めに遠々
 バスターを通過して遠方迄まかける事になり
 不便を思ふこととなつた。そしてそれに対する何
 らの叛おも恩恵もないのである。

バスター一万余ニテ城は半滅してしまつた。バスターを
 中心として物を考へバスターを改郷とする。觀
 念を漸激するの悲運が發生つ、あるのであ
 る。改郷のよい氏は流轉漂泊の民に等しい
 ことに文化も藝術も民族運動も起らない。そ
 の日に入暮れてゆけば、あすはまた明日の
 事といふと國の感情だけが頭をふたつて
 遂によりかこの煎煮、や都合主義に墮して
 しまふ。吾人一せと稱する者は、まだそれでも
 よいとして子弟の時代には、其の心の放漫さは
 加速度に於かり、まことに救ひがたきものとなつて
 ゆくであらう。

バスターは、これら失地を回復して昔のバスター移住
 地の情態に石実具にかへらなければ、吾人とう
 のバスター精神(心)は生れて来ないといふ一點に
 つべての人が心を合はさなくてはならぬ。失地回
 復運動はバスター人が一人のこゝろを、奥剣に穿へる
 べき問題であり、之れが成功を契機として、未だ
 に残る不快を消すすっきり埋めて人情厚く美
 しかり、昔に及らなければならぬ。

聞くとこのよると本年十月頃から市町前此の
 精頼運動にのり出す由である。何れに帰
 屬するも貴下は好むべの同に對して答へがこ
 に合れるような事があれば、あ、又何さか
 言はんやである。

ジーピン物 清しりと
 滋谷 秀一 書留ニピンのアート
 須川 隆雄 未だ居ります。なま早く
 大和田 イツミ 仰いで下さい
 植木商店においであります

ごんやと御用命下二二
 とんは刺でも仕とりやす
 仰い文は
 ホット島 本ま

優人とうに よい市買物
 土地は必ずよります

場所 アルト區 4950 地色 二十アルケール
 交通 オアキ 駆込ヒキロ オニスガ一日
 バスター那まで 九キロ 何回も通ります
 アルト學校へ 一キロ半

建物 住宅板屋、フランスス、床張反しが張
 十五米×十三米 浴室 便所 完備
 鶏舎 29×24 30×4 18×5 三棟
 二千羽飼育が出来ます

耕地 桑園の外、かなり可能地十畝
 バスター

轉業の爲の右シチオ 作譲りしたい
 と存じます。御希望の方は左記へ御
 同合下さい
 バスター商業事務所内
 戸 田 幸

イ J 治療器 (日本品)
 少々使用して居りますが完全な品です
 蓄電池を新しく取替すれば即座に用
 いられます。萬病に効、電氣治療器
 内入用の方はありませんか
 現品 週報社にあります



上田平翁
七ころび八を記

絹織物工場行詰り記

しりん坊作

こいはいすこい景気が四五氣ついたらとん
なものであらう。成金にしんにゆうをかけたよ
うに朝から晩迄、ソウの中で泳ぎまわりの少焼
却せんと、道場場に困ることに存んたが、天は
上田翁を、あよつぱりにははせたので、急転直
下、世の中は、さかこに、ひんがりかへつてしまつた
こなたま投資して、漸く全撤活動を始めた六
十台の織機は、動かなくつてしまつた。そりや
あ、困こえませぬマルゼンソンの再振興と、喰つて
かかつて、あとの茶り、向ふの旦那様も予定が
狂つておらかつてしまひ、あわねや大量の経文は
春のあけ雪と消え去り、受取勘定は、すつ
ぱかされてしまひ、こころ何と形容しても適当
な言葉がない位、べちやんに存つてしまつた。
「一体とないなりましたんぞ」

戦争がすすんで、もうソンドシの必要が
ない。勿論バラシト存てものの必要はなく
なつたといふのである。そんを勝手なことを
しては困る、二百人からの従業員のアゴにもか、
わること、けしがる人と調べて見ると、成程戦争
は片のいたしい、しかもわが国の大勝利を以て
敵国無条件降服とある。あ、左様ごごごつ
たが、然し何の裏存がありましようや、たてへ
此の身は、お茶みじんにならうとも、いさま
てよ、此の身は、かまねが、養蚕家に商代の末
孫が山程ある、従業員は、餘料は、掛は、掛は、掛は、
ん、いんばんを、弾いて見ても、過ぎが合はない、
わが軍、大勝利は、ありがたいが、もう少し儲け
てからにして、くれは、よいのにアルゼンソンの仕事
を、始めてから、僅か六ヶ月余にしては、あまり夢
にして、短かすぎる、程花一朗の、茶に、いさあ
まうに、は、か、ない、運命じゃと、平翁、この、ところ
撫然として、長息太息、思入れ、よろしく、あつ
たといふ、ことである

話が少し前後するが、一口に織機六十台といふが
中々、広い工場を、築し、熟練工を得るに、田舎では
種々、困難を伴ふので、大仕事の方は、聖アで、之
を、勉強、バスターでは、主として、原料の生糸を、製
造する、各種製造を、兼ねて、養蚕家を、引ッ
ける、ことに、全力を、こい、で、製糸業を、表看板に
して、おたので、あつた。
一日、平翁と、訪問すると、その話が出て、い、愚痴

出張撮影の

御需めに応じます

前以て日時内知らせ下れば、何處に
く参上いたします
夜會、宴會、記念寫眞
御結婚記念寫眞、寫眞、寫眞、寫眞
最も得意とするところ
是非、御用命の程と

宮崎寫眞館

高井田丸遺傳句會
栄光花々生選
上松吟社

人世を瓜惠の二字で片づける
礼状をよこす律義な旅鳥
散る時もある人生花が咲き
惜まれる涙に人生百布を同じ
生きて居る四九精神ついで
一徹の親を、残して若き旅
神の眼を、空におろが、高層を、あ
新聞で、妻に、知られた旅の恥
虚に、吹えて、大、大だの、望望、望望
道づれば、皆、皆、と、いふ、黙、で、降、り
炎天の道にも、あつた、急、急、水、
生きて行く、苦い、薬、は、忘、れ、が、ら、
月。あく、れ、と、い、つ、て、美、い、雑、誌、
お早いが勝ち、うんとお早く参りませう

山本商店

新刊 軍行本、雑誌、字書、
新着 山の如く、操りどり、見り

力三才カッター

立派な実用白のクルマ
インク、ナショナル五二年型、一使用、き、数、一、カ、米、
右賣卸いたします、又、拂、見、他、便、宜、行、相、傍、に、
な、ト、す、
左、延、伸、作、用、熱、し、下、こ、い、

石油代理店
山本商店

鶴見祐輔氏講演會 會計報告

去る六月一日鶴見氏講演會開催に當り各位の御協力を賜りました事を厚く御礼申上げ左記の通り會計報告を以て礼書に代える事と致します

昭和廿七年六月二十日
ハストス自治会長 石橋長 見

○ 収入
一金八、九七〇。也

○ 内訳
一、四九五〇。也 市内有志寄附
一、四〇二〇。也 場内寄附

○ 支出
一金八、六五六。也

○ 内訳
一、五〇〇。也 聖市歓迎委員
一、五〇〇。也 飛行機代
一、〇〇〇。也 池田氏へ謝礼
二、四二〇。也 中島バール洋
一、四〇〇。也 連絡費
二、五〇〇。也 トランプ遊自動車代
一、七四〇。也 会場掃除代
一、九五〇。也 諸費ポンバ貝他
一、二四〇。也 寫真代

○ 差引
現金 三一四。也
自治会本會計へ振替

寄附者芳名

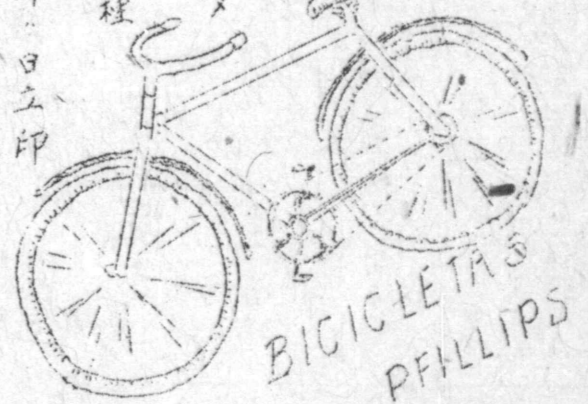
- 一金五百針也 南米銀行 殿
- 一金五百針也 バンコクイランテス組合
- 一金五百針也 ハストス産業組合
- 一金五百針也 橋本養殖製造所
- 一金五百針也 石橋長 見
- 一金五百針也 櫻元貞生
- 一金五百針也 シュケリー産組
- 一金五百針也 フラ格製菓会社
- 一金五百針也 奥田齒科医院
- 一金五百針也 古田義松
- 一金五百針也 太郎田 衛
- 一金五百針也 小茂田商店
- 一金五百針也 本田一雄
- 一金五百針也 西川誠一
- 一金五百針也 重道永栄
- 一金五百針也 板垣寿世雄
- 一金五百針也 佐々木久輔
- 一金五百針也 細江 菊
- 一金五百針也 田中 穰

以上

着 荷

自 轉 車

定評アル堅牢な
英國製
スリックス印
一功、附属品、同シス



贈答品、雜貨一功
石油ガスランパ各種
ミシン、補助印、日立印
日本製磁石、獨製金物類
日本産大和二号西瓜其他野菜種一功
アルミ製品一功 (コッセル印)
其他如何ナル御注文ニモ応じます
ハザルキング 木林雜貨店

英國製 JAP
五馬力半
カリンモーター
一八〇回てん
センチ厚コ水揚ポンプ
附属品一式
五百メートルの高所まで
灌溉出来ます。

久留米 菅井養鶏場 井上永喜

トラクター
真に農業の面白さを知る
MAN を使って

はじめてトラクターの
真の味がわかる
燃料安、強カ、堅牢
三抽子そのほか
マンに限る

代理人 ハストス 小池源衛
毎月分納式販賣、詳細は
左記へ、実物見せ下さい



鑑識手帳

かんたんに得られます
カルテイヤイテンチキテは是非
取得して居ないといけません

従来鑑識手帖はサンパウロ市に出て幾日も掛り知人を頼んだりして取得が非常に面倒で経費も少からず、其他何かと複雑でありました。

然るに今回その方面との連絡がつきましたので、エスパシアンテ（公正書類取扱）の事務と共に御世話をする事が出来す。従来如き手数を省き当地に居下りして、鑑識手帖の取得が出来す。当事務所は親切丁寧、邦人の為めに良き理解と連絡を取ることと第一主眼として居ります故、何卒御利用下さい。

第一回の鑑識手帖修得は七月十五日迄に旅券持参御申込の事、尚詳細は当事務所へ出張頭の上御聴取下さい。

フレエイツラ 向側

エステコル 商業事務所

東 ビトリリオ

聖州のユカリフトの 紀元と其の将来

ユカリ博士 SIMON IDEM

現在ブラジルでユカリ樹の一番多いのは聖州で其の内パウリスダ鉄道会社が其鉄道沿線水ハケ所、約四万本を所有して居る。此の植林事業は一九〇三年、時の総裁アントニオ フライト氏がエドムンド ナベロ テランドラ氏に命じて同氏が是れをなし遂げたのである。此の事業は最初聖州から七キロ米の地点にあるジュンジャイにホルトガルのコインフラから輸入した種子で始められた。此の農場にはユカリフトの外、カカオ、バナ、ペロバ、ジャカラダ、セードワ、パラナ松等ブラジル産の樹木が植林されユカリとの比較実験の目的であった。一九〇四年、一九〇九年、同年同社付リオフィラードに土地を購入

パウリスダ線陸上競技大会 ポニテ遠征會計報告

収入之部	一、五〇〇.〇〇	アサツバホチテ大会行残額
支出之部	一、二五八.〇〇	汽車賃
	一、二四四.〇〇	食費
	九.〇〇	道具送料
	六.〇〇	サロメチール代
	一、三二五.〇〇	マツ作靴及パンツ代
	五.〇〇	ピラチニガ金具及青年十五名
	六.〇〇	女子十六名
	八.〇〇	少年八名
合計	四、五三九.〇〇	
差引不足	四、八九五.〇〇	

右之通り報告致します
一九二二年六月廿二日

バストス陸上部 上西 前山 三野

全伯陸上競技大会

バストス代表選手決定

来る七月十九、二十日の両日に亘り聖州に於て開催される全伯陸上競技大会にわがパウリスダ線より日過日ホナベアにて値此れを以て派バチ選の成績により選手資格の結果、バストスより日左の諸君が代表として派遣されることとなった。既に二年連続優勝として居るので本年は愈々三制覇の金字塔を打ち建てやむを得ぬ、最も大切を一戦として選手一同の調役員諸君も目の色をかへて興奮している。バストス居住者バスタ出身者、何卒郷土の栄誉の爲めに心をなやませ、御支援と御声援である。

- 青年之部 島本、中島、又貴、古賀、戸田、本場、越智、五十嵐、御筆、原田、日中、栗元、栗元、吉浦、前山、山田、柳浦
 - 女子之部 谷口、松原、東城、東妹、磯原
 - 少年之部 前山、松原、高田、不動
- 追って来る七月廿七日、バストス軍は上西、三野、両監督に引率、これと各々の予定である

R.C.A. ムリヤー 代理店

各種ラジヲ（交換簡易に）販賣



皆さんささぐ、新しいのとお想、下さ、

ポスト・セテ



し、ユーカリ等種の植林を行った、充分な薪供給により薪問題を解決するの目的であった。翌年更に増林の爲めポアピスタ外五ヶ所に土地を求めて植林した、その結果一九二五年には既に八百万本のユーカリ樹を所有したのである。此の間にいかなる種類のユーカリが聖州の氣候に最も適合するか不測の研究がすめられた、現在聖州に二億万本の植えられた樹には斯くも専ら研究と苦味が認められて居ることを忘れてはならないであらう。

初期の作業はそれよりも多量な種類の播種から始められたので、種苗圃の性格も非常に變化に富み、例へばオーストリア、アルゼンチン、アフリカ及び内国産を輸入又は蒐集し各種特得の手入法があつたので、苗床作り、假植、定植等種多と極めたものであつた。

当時集められた一五〇種の中から氣候の關係等により自然消滅するものもあつて現在では百十六種類が残つて居る。

百餘種のユーカリ種を、聖州内の各型土壤との關係など、温度の變化、セツカへの抵抗力など、適宜な株間の間隔など十九年間に亘つて研究された。然し乍ら此の研究が了つた頃、ユーカリ樹及討論が起つた。ユーカリの薪はカビが少い、白く、パワースタ鉄道会社は二米角の間隔で薪の柄を切つて居る、曰く、オーストラリア国内に實際に良質のものがあるのに、何と苦んで外米種を植える必要があるのか等々、何れも激烈なるユーカリ樹への罵倒であつた。

それにおめば、ユーカリ種の研究は悪心の濁流の中で敢然と続けられた。聖州の中心の土壤には、テレナココニス種が最も適し、材木として価値についても立証されたのであるが、此の樹の中に於ける一つの成果であつた。

一九二二年パワースタ鉄道會社の鐵道を電化する研究が始められた時、更に要する電柱にユーカリ樹を使用する案が出て、試みに十五年物のユーカリが使はれた、今迄がランメンが最良とされてきた、然るに試験的に力量計を用いて、二七九〇キロの重量の物をかけると、ランメンは割れてしまつたが、テレナココニス種のユーカリ樹は六、五七キロ迄の重さに耐えた、然る

其の樹齡は十五年のものである、そこで会社のトハリ線に四キロの地点から九キロの地点迄、二百三本のユーカリ樹の電柱を多量に種類を混へて使用した、何等防腐處

置も加ふることをなくして耐久力は平均十年で一審あと迄残つたものは二十年十月月の使用に堪えたのである。

オーストラリア、オースタ鉄道は一九二七年に三十本のユーカリ種を電柱に使つたが二十年後の今日迄六〇%の物が依然として残つて居る、(次号へつづく)

土賣家

場所 カンボスナレス街

警屋の少し下側

木造にて小じんまりとした家です

右所有者(在聖市)の希望により格安にて處分いたします

吉田治富衛(フリモ店)又は週報社へ申合せ下さい

便利な話

カルテラ、ネイテンナターテといへば十数年前聖市へ出かけた時取得したが、其頃は何十万人といふ外人が一度には請した時分だったので朝五時頃からフローラを作り一日分の人数に達すると表口を鎖じてしまつて何百人行列して、いよいよ「明日来い」と連排したもので、此の難を避ける爲めには、トップをすんだりしなればならず、すいふ不快な思ひをしれたものであつた。

それが今度、東ビトリオ氏の事務所では、居るがらにて取れると話をすると、いふことだ、旅費滞在費が浮き上がるばかりか何日といふ忙しい日を無事にせずとすむ、仕事をすむ人は是非此の際取得しておくとよい (廣告)

○○○ か、○○○ か、○○○ か、○○○ か

獨逸語を知らぬから、こゝに流によれば、パーフだらうが、前田育人君にきけば判る……

多分、育ちやんも獨逸語習つていないだらう、PFAFP エ何だ、いときくと、君あの有名なPFAFFを知らんのかね、パーフだよ

ミシンの名前、フィン、ミシンが、じや、僅には用事はないと、歸りかけたところ……

オアあわてるな、君んところの、娘さんが、二三年すれば、すい入用になる、おや、かたる、君が、ミシンの中で、パーフが、如何に優秀品であるか、位のことを知っている、君は、價値(おや、かたる)ないよ……言はれて見れば、成る程、(廣告)